

大田区における自殺の現状

1 自殺者数と死亡率

大田区・東京都・全国の自殺者数と自殺死亡率の推移

| | 自殺者数 | | | 自殺死亡率(人口10万対) | | |
|-------|------|-------|--------|---------------|------|------|
| | 大田区 | 東京都 | 全国 | 大田区 | 東京都 | 全国 |
| 平成30年 | 114 | 2,244 | 20,840 | 15.8 | 16.2 | 16.5 |
| 令和元年 | 87 | 2,107 | 20,169 | 11.9 | 15.2 | 16.0 |
| 令和2年 | 110 | 2,231 | 21,081 | 15.0 | 15.9 | 16.7 |
| 令和3年 | 131 | 2,292 | 21,007 | 17.9 | 16.3 | 16.8 |
| 令和4年 | 135 | 2,399 | 21,881 | 18.5 | 17.1 | 17.5 |

※大田区は、自殺日・自殺者の居住地で計上

全国・東京都は、発見日・自殺の発生地で計上

自殺死亡率:人口10万人当たりの自殺者数

大田区の自殺者数は平成23年の175人をピークに減少傾向であったが、令和2年に増加に転じ、令和4年はさらに増加している。自殺死亡率についても同様に、令和3・4年は全国・東京都より高い水準となっている。

2 男女比

大田区の自殺者における男女比の推移

| | 自殺者数 | | 男女比 | | 【参考】男女比(全国) | |
|-------|------|----|-----|-----|-------------|-----|
| | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 | 男性 | 女性 |
| 平成30年 | 81 | 33 | 71% | 29% | 69% | 31% |
| 令和元年 | 61 | 26 | 70% | 30% | 70% | 30% |
| 令和2年 | 81 | 29 | 74% | 26% | 67% | 33% |
| 令和3年 | 87 | 44 | 66% | 34% | 66% | 34% |
| 令和4年 | 87 | 48 | 64% | 36% | 67% | 33% |

男女比について、全国はおおよそ7:3で大きな変化はないのに対し、大田区は女性の割合が年々増加している。

3 年代別割合と死亡率

大田区の自殺者における年代別死亡者数の推移

| | 平成30年 | 令和元年 | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 【5年合計】 |
|--------|-------|------|------|------|------|--------|
| ～19歳 | 5 | 4 | 4 | 5 | 8 | 26 |
| 20～29歳 | 16 | 8 | 14 | 24 | 13 | 75 |
| 30～39歳 | 8 | 12 | 11 | 18 | 15 | 64 |
| 40～49歳 | 20 | 9 | 23 | 20 | 25 | 97 |
| 50～59歳 | 23 | 18 | 22 | 24 | 25 | 112 |
| 60～69歳 | 11 | 15 | 13 | 17 | 20 | 76 |
| 70～79歳 | 20 | 14 | 16 | 18 | 23 | 91 |
| 80歳～ | 11 | 7 | 6 | 5 | 6 | 35 |
| 不詳 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 計 | 114 | 87 | 110 | 131 | 135 | 577 |

令和4年の自殺者を年代別にみると、40～50歳代の中高年世代が多く、次いで60～70歳代の高齢世代が多い。
平成30年から令和4年の5年間の合計では、50歳代、40歳代、70歳代の順で多くなっており、全体の約半数を占めている。

大田区の自殺者における年代別自殺死亡率の推移

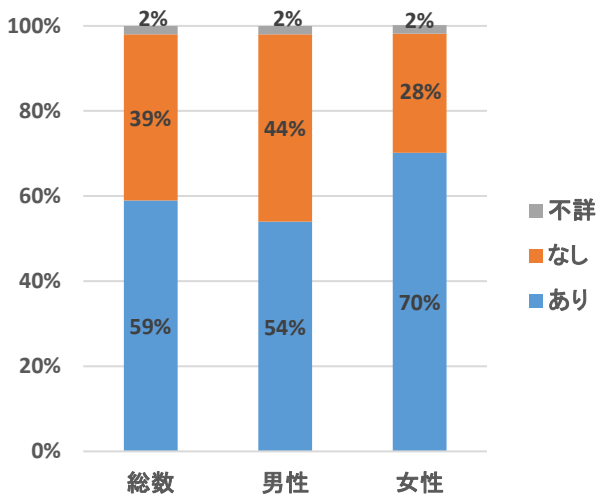
| | 平成30年 | 令和元年 | 令和2年 | 令和3年 | 令和4年 | 【参考】全国 令和4年 |
|--------|-------|------|------|------|------|----------------|
| ～19歳 | 4.7 | 2.7 | 3.8 | 4.7 | 7.7 | 7.4 |
| 20～29歳 | 16.7 | 10.9 | 13.8 | 23.6 | 12.7 | 19.8 |
| 30～39歳 | 7.5 | 11.3 | 10.6 | 17.3 | 15.0 | 18.7 |
| 40～49歳 | 16.6 | 7.5 | 19.9 | 17.3 | 22.8 | 21.1 |
| 50～59歳 | 25.0 | 18.8 | 21.4 | 23.4 | 22.8 | 23.4 |
| 60～69歳 | 13.5 | 19.9 | 17.7 | 23.1 | 27.5 | 18.5 |
| 70～79歳 | 28.3 | 19.0 | 20.7 | 23.3 | 30.6 | 18.3 |
| 80歳～ | 22.6 | 14.1 | 11.4 | 9.5 | 10.8 | 20.1 |

※自殺死亡率:人口10万人当たりの自殺者数

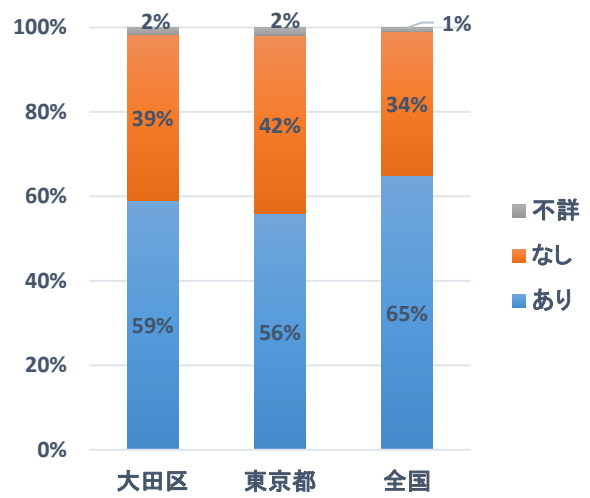
令和4年は40～70歳代の自殺死亡率が高く、60～70歳代の死亡率は全国と比較しても高い値となっている。
10歳代、40歳代、60歳代、70歳代の死亡率は過去4年間と比較し、高い水準となっている。

4 同居人の有無

大田区 男女別同居人の有無の割合
(平成30年～令和4年)



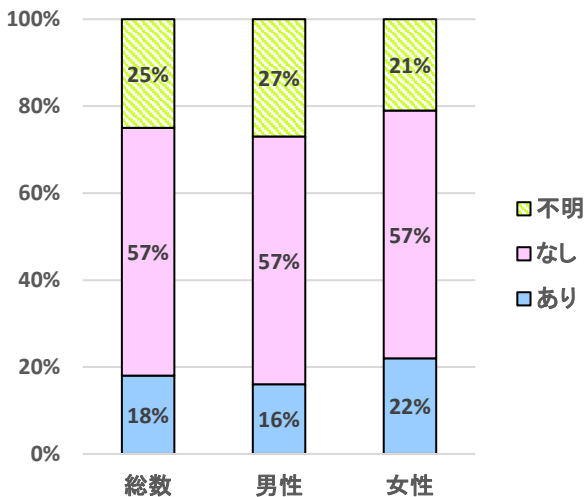
大田区・東京都・全国 同居人の有無の割合
(平成30年～令和4年)



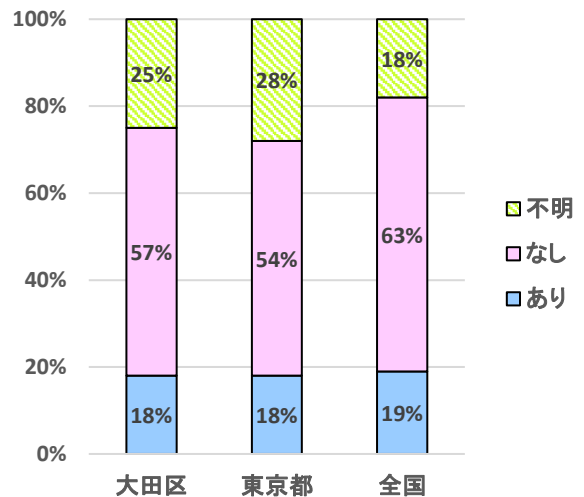
大田区の男女別では、女性の方が同居人ありの割合が高い。

5 未遂歴の有無別割合

大田区 男女別・未遂歴有無別の割合
(平成30年～令和4年)



大田区・東京都・全国 未遂歴有無別の割合
(平成30年～令和4年)

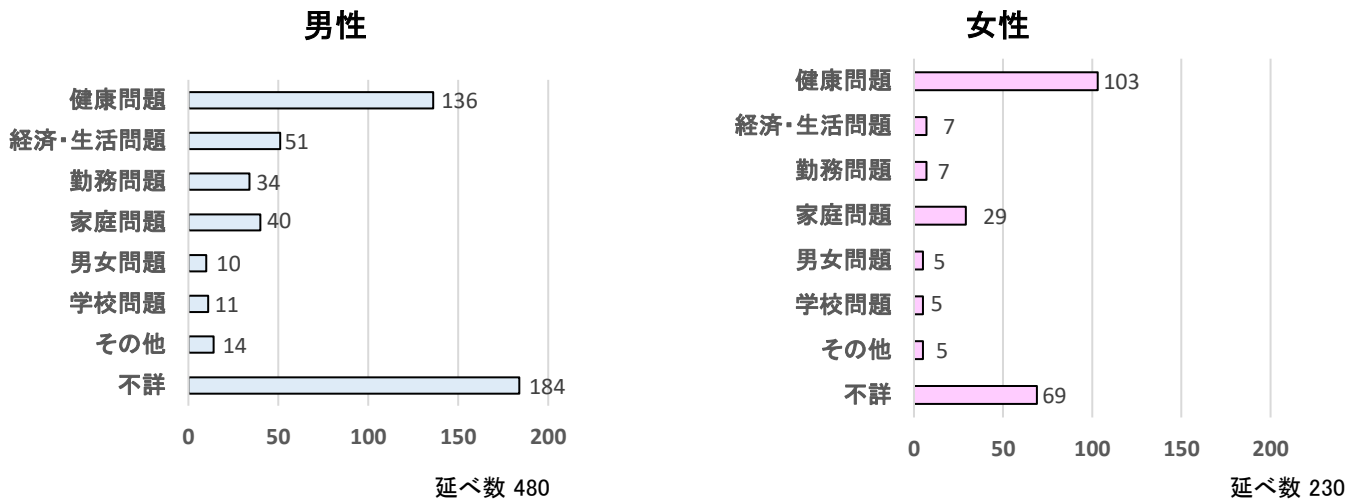


女性は男性に比べて「未遂歴あり」の割合が多い。
「未遂歴あり」は、全国・東京都とほぼ同じ割合となっている。

6 原因・動機

大田区 原因・動機別自殺者数(平成30年～令和4年)

自殺者数合計 男性:397人 女性:180人



* 原因・動機は自殺者1人につき、3つまで計上可能としているため、5年間の自殺者数の和とは一致しない。

実人数と延べ人数の差から、自殺に至るまでに複数の要因を抱えていたことがうかがえる。判明している原因・動機としては、健康問題（男性34% 女性57%）が男女とも最も多い。男女別にみると、経済生活問題（男性13% 女性4%）、勤務問題（男性9% 女性4%）、家庭問題（男性10% 女性16%）で差がみられた。

出典:警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成
大田区人口:住民基本台帳に基づく人口、各年1月1日現在

7 令和4年「大田区地域自殺実態プロフィール」より

(平成29年～令和3年合計 男性380人 女性159人 合計539人)

* 自殺実態プロフィール:地域の自殺の特徴及び地域課題を把握するため、厚生労働大臣指定法人いのち支える自殺対策推進センターが行った自殺実態の分析。自治体ごとに作成、提供される。

大田区 自殺者数の多い集団の特徴

<特別集計(自殺日・住居地)>

| 上位5区分 | 自殺者数 (5年計) | 割合 | 自殺率 (10万対) | 背景にある主な自殺危機経路 |
|-----------------|---------------|------|---------------|--|
| 1位:男性40～59歳有職同居 | 53 | 9.8% | 14.3 | 配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺 |
| 2位:男性60歳以上無職同居 | 49 | 9.1% | 30.9 | 失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺 |
| 3位:男性60歳以上無職独居 | 45 | 8.3% | 80.3 | 失業(退職)+死別・離別→うつ状態→将来生活への悲観→自殺 |
| 4位:女性60歳以上無職同居 | 38 | 7.1% | 12.6 | 身体疾患→病苦→うつ状態→自殺 |
| 5位:男性40～59歳有職独居 | 31 | 5.8% | 21.1 | 配置転換(昇進/降格含む)→過労+仕事の失敗→うつ状態+アルコール依存→自殺 |